

大阪湾沿岸

海岸保全施設整備計画 2

| | | | |
|-------------------------|--|--|-----------------------|
| ゾ ー ン 名 | 大阪ゾーン | エ リ ア 特 性 | 環境創造・活性化エリア |
| 海 岸 名 | 大阪港 | 区 域 | 此花区本土 |
| 海 岸 タ イ プ | 直立堤防 | 所 管 | 国土交通省（港湾局） |
| 設計高潮位（H.H.W.L.） | T.P.+3.9m | 波 高 （ H o ） | 0.5～2.0m（港内波高） |
| 代 表 堤 防 高 | T.P.+4.90m～T.P.+5.90m | 現 況 の 堤 防 高 | T.P.+4.91m～T.P.+5.92m |
| 現 況 の 施 設 | 堤防7,456m、陸閘36基 | | |
| 海 岸 の 整 備 方 針 | ・防護機能の確保・環境回復創造・魅力ある景観創出・海岸利用の促進 | | |
| 海 岸 の 目 標 | 海 岸 の 防 護 | ・液状化などの対策を検討し、耐震性などを含めさらなる防護機能の強化を推進する。 ・陸閘の電動開閉方式の採用や遠隔操作のできる施設整備を進めていく。 | |
| | 環 境 の 整 備 と 保 全 | ・周辺景観との調和に配慮する。 | |
| | 公 衆 の 適 正 な 利 用 | ・都市機能と港湾機能が調和した活力とにぎわいのある海岸づくりを進める。 | |
| 整 備 の 必 要 性 | ・堤防などのさらなる耐震性の強化を図るとともに、陸閘の電動化や遠隔操作システムの導入が必要である。 | | |
| 整 備 計 画 の 概 要 | 堤防のさらなる耐震性の強化や陸閘の電動化、遠隔操作システム化を行う。 (1) 整備海岸延長 : 7,456m (2) 整備内容 : 堤防（耐震補強）、陸閘（電動化、遠隔操作化） | | |
| 住 民 意 見 | ・防護に対する万全な対応 ・海辺へのアクセス性の向上 | | |
| 期 待 さ れ る 効 果 | ・堤防のさらなる耐震強化や陸閘の電動化、遠隔操作化により背後地の安全性の向上が図られる。 | | |
| 海 岸 管 理 に お け る 配 慮 事 項 | ・海岸保全施設の適切な維持管理 ・ゴミなどの不法投棄、汚損などの防止対策の推進 ・プレジャーボートの放置、不法係留対策の推進 ・海岸利用者のためのマナー向上のための啓発活動の推進 ・海岸美化運動の推進 | | |

【現況写真】



位置図



【平面図】

